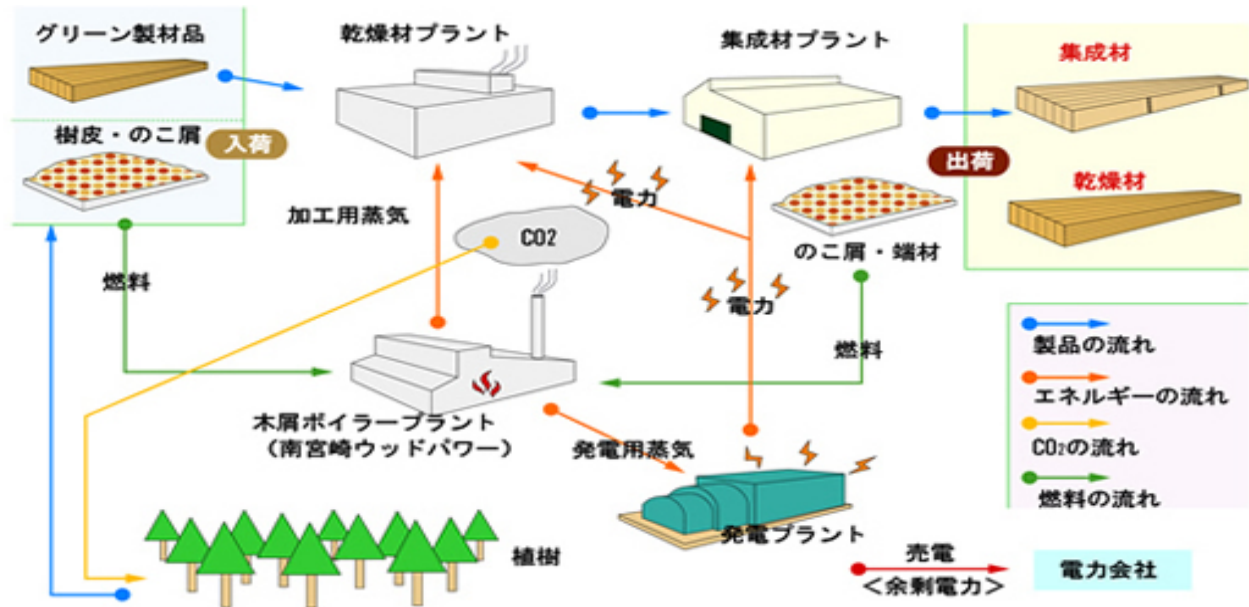


所在	日南市南郷町榎原甲2091	事業主体	ウッドエナジー協同組合
問い合わせ先	TEL:0987-68-1038 FAX:0987-68-1080 info@woodenergy.or.jp	見学	応談(事前申込み)
施設名	南宮崎ウッドパワー (木質バイオマス発電施設)	運転開始年	2004年
出資比率	資源循環利用推進型林業構造改善事業(国50%、県20%、町5%、 自社25%)	原料	木質(木屑、製材残材)
利用法	発電(所内利用・売電) 発生熱(木材乾燥)	原料調達費	有償(買取)

システムフロー
(フロー図)



システムフロー
(施設前景)



施設仕様	<p>発電施設: 二胴自然循環循環ボイラー、衝動腹水式タービン 焼却炉: 焼却温度800℃以上 中央管理室: 発電施設全体のモニタリング及び管理 発電能力: 最大出力 1,300kW、蒸気量 11.6t/h</p>
運転状況	<p>実績処理量: 60,000m³ 実績稼働時間: 3,300h(発電時間) 発電電力: 2,200MWh 熱利用: 木材乾燥 処理済バイオマス: 灰肥料</p>
コスト (イニシャルコスト)	<p>施設建設費: 46,600万円 国23,300万円(50%)、県9,300万円(20%)、町2,300万円(5%)、自社11,700万円(25%)</p>
コスト (ランニングコスト)	<p>燃料費: 5% 電力費: 7% 人件費: 42%、 修繕費: 8% 減価償却: 24% その他: 14%</p>
事業開始の背景	<p>木材加工のエネルギーコスト削減、木材未利用資源の有効活用、 温暖化防止対策、環境対策</p>
効果	<p>石油燃料に頼らない木材乾燥が可能 発電所内動力および集成材生産工場用動力として利用 余剰電力の売電</p>
施設運営上の課題	<p>余剰電力の買取単価が低い 木質燃料の質・量の安定化</p>